

	<p>かや恋の過ぎ</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを把握する。 作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉える。 <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用言の活用について理解し、学習の見通しをもって活用形を導く。整音成語の由来となった語を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめる。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…かや恋の過ぎ</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を分析し叙述している。 日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評し論述している。 				6
	<p>土佐日記</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を分析し叙述している。 日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評し論述する。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を捉え解く。 女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・「門出」「帰京」では課題に応じて調査する。</p> <p>・「山崎」では「山崎」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。</p> <p>・主として助詞について文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…土佐日記</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を分析し叙述している。 日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評し論述している。 				10
	<p>十八史略</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的平易な史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉える。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉える。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的平易な史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉える。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・訓読のきまりを理解する。</p> <p>・「東下り」では「東下り」の課題に応じて調査する。</p> <p>・「茶川」では「茶川」「東下り」では他の章段と、「簡井筒」では「大和物語」の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・「歴史の志」と「簡井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。</p> <p>・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…伊勢物語「茶川」「東下り」「簡井筒」</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉え取っている。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 				9
2学期	<p>定期考査</p> <p>伊勢物語</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・「東下り」では「東下り」の課題に応じて調査する。</p> <p>・「茶川」では「茶川」「東下り」では他の章段と、「簡井筒」では「大和物語」の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・「歴史の志」と「簡井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。</p> <p>・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…伊勢物語「茶川」「東下り」「簡井筒」</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉え取っている。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 				1
	<p>十八史略</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> やや長めの史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉える。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉える。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> やや長めの史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉える。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・訓読のきまりを理解する。</p> <p>・「東下り」では「東下り」の課題に応じて調査する。</p> <p>・「茶川」では「茶川」「東下り」では他の章段と、「簡井筒」では「大和物語」の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・「歴史の志」と「簡井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。</p> <p>・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…伊勢物語「茶川」「東下り」「簡井筒」</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉え取っている。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 				9
	<p>定期考査</p> <p>伊勢物語</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・「東下り」では「東下り」の課題に応じて調査する。</p> <p>・「茶川」では「茶川」「東下り」では他の章段と、「簡井筒」では「大和物語」の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・「歴史の志」と「簡井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。</p> <p>・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…伊勢物語「茶川」「東下り」「簡井筒」</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉え取っている。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 				1
3学期	<p>平家物語</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを理解する。 軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを理解する。 軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知る。 軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れている無常観や武士の生き方を捉え、内容を解釈する。 <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・「見古のしるべ」を読み合わせて、歴史的な文体の変化について理解する。</p> <p>・教材…「木曾の最後」</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを理解している。 軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品に表れている無常観を粘り強く読み取り、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。 				7
	<p>花は盛りに</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典特有の世界観に慣れるとともに、鎌倉時代に作られた物語が現代まで継承されていることを把握する。 作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉時代に作られた物語が現代まで継承されていることを把握する。 作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用言の活用について理解し、学習の見通しをもって活用形を導く。整音成語の由来となった語を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめる。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典特有の世界観に慣れるとともに、鎌倉時代に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…大事を思ひ立たん人は</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 我が国最初の史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を捉え取っている。 史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものを見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたもの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 				7
	<p>漢詩</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現の技法とその効果について理解する。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明する。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 漢詩のきまりを理解する。 教材…漢詩 一人1台端末の活用 等 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現の技法とその効果について理解している。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取っている。 粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明しようとしている。 				4
	<p>定期考査</p>					105	